

英語	英語C (福祉マネジメント学科)
----	------------------

[講義] 第2学年 前期 選択 1単位

《担当者名》竹内 康二 (非) medonnezpetitbonheur09@yahoo.co.jp

【概要】

この授業では日常的な英語を読み、必要な情報を見つける技能を習得するとともに、簡単な表現で自分の意見を表すことができるようになることが目標である。様々な英語教材を使い、リスニング・スピーキング・リーディング・ライティング能力を総合的に高める。

【学修目標】

1. 簡単な英文を聴き、その概要をとらえてリスニング能力を高める。 2. 身近な日常の表現を習得し、ライティング・スピーキング能力を高める。 3. 身近な話題について簡単な英文を読み、リーディング能力を高める。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	General ideas of health	イントロダクション・「健康とは何か」 (授業内容や評価方法などの説明)	竹内
2	Polyphenol	英文で健康を促進する食品を学び、関連する英語表現を習得し、運用できるようにする。	竹内
3	Reducing your smartphone use	英文で生活様式にかかわる問題を学び、関連する英語表現を習得し、運用できるようにする。	竹内
4	AI in healthcare	英文で治療におけるAIの役割を学び、関連する英語表現を習得し、運用できるようにする。	竹内
5	Japan's school lunches	英文で学校給食の問題を学び、関連する英語表現を習得し、運用できるようにする。	竹内
6	Avoiding foods with hidden sugar	英文で非表示糖分の摂取に関する問題を学び、関連する英語表現を習得し、運用できるようにする。	竹内
7	Review	中間まとめ	竹内
8	Periodontal disease	英文で歯周病に関する問題を学び、関連する英語表現を習得し、運用できるようにする。	竹内
9	Creative lifestyle	英文で創造的な生活に関する問題を学び、関連する英語表現を習得し、運用できるようにする。	竹内
10	The power of pets	英文でペットと健康に関する問題を学び、関連する英語表現を習得し、運用できるようにする。	竹内
11	Healthcare Policy	英文で地域包括ケアに関する問題を学び、関連する英語表現を習得し、運用できるようにする。	竹内
12	Healthcare Profession	英文でネットワークに関する問題を学び、関連する英語表現を習得し、運用できるようにする。	竹内
13	Sleep debt	英文で睡眠負債に関する問題を学び、関連する英語表現を習得し、運用できるようにする。	竹内
14	Alzheimer's disease	英文でアルツハイマー病に関する問題を学び、関連する英語表現を習得し、運用できるようにする。	竹内
15	Review	総合まとめ	竹内

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

【評価方法】

定期試験 50%、小テスト 30%、課題・平常点 20%。小テスト及び課題については、翌週の授業で正解率の低い問題を取り上げ、解説する。また、授業の最初に前回の授業について主要な点を復習する。

【教科書】

「明日を生きるこころとからだ(A Healthy Life for Today and Tomorrow)」英米文化学会 朝日出版社

【学修の準備】

毎回授業の最後にGoogle Formを利用して小テストを行う。また、前半の授業終了時に課題を課す。

事前学習：新ユニットの本文にかかわる語彙・文法の確認と整理

事後学習：プリントの英文理解問題・小テスト問題の整理とまとめ

なお、事前・事後の予習・復習にかかる時間は平均して1時間となる。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP5 多様な文化や価値観を尊重して地域社会に貢献できる能力を身に着けている。

DP4 保険・医療・福祉をはじめ、人間に関する様々な領域の人々と連携・協働できる能力を身に着けている。